

【契約の概要調書】

(契約件名) 研究支援者派遣 (大気化学数値シミュレーションモデルおよびデータ同化研究)	
契約の概要	
<p>本件は、令和2年度環境研究総合推進費の研究課題「気候変動に伴う黄砂の発生・輸送に関する変動予測とその検出手法に関する研究」(令和2年4月～令和5年3月)における大気化学数値シミュレーションモデル開発、モデル実験およびデータ同化実験の実行・解析・可視化・評価、研究成果発表および論文作成等に関する支援を行うためのものである。数値シミュレーションモデル実験研究を円滑に進行し研究者の研究活動を支援するために研究支援業務を行うことを目的とする。(労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第40条の2第1項第3号イ適用)</p>	
【就業労働者数】	
1名	
【就業期間】	
令和3年6月1日 ~ 令和4年3月31日	
【就業場所】	
気象研究所 (つくば市長峰1-1)	
注意点等	
・ 参加方式確認書類の提出期限	令和3年4月30日 16時まで
・ 最低価格落札方式	

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

本件は、競争参加資格確認のための証明書等(以下、「証明書等」という。)の提出、入札及び契約を紙で行う対象案件です。

記

1. 競争入札に付する事項

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| (1) 件名 | 研究支援者派遣(大気化学数値シミュレーションモデルおよびデータ同化研究) |
| (2) 就業内容 | 仕様書のとおり |
| (3) 就業場所 | 気象研究所 |
| (4) 派遣期間 | 令和3年6月1日から令和4年3月31日 |

2. 競争に参加するものに必要な資格

- 予算決算及び会計令(以下「予決令」という。)第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- 令和元・2・3年度国土交通省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」において、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者。
- 気象研究所から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律の規定に基づく労働派遣事業者の許可・届出を得た者であって、本業務を迅速・適切にできる者であること。
- 労働者派遣法(第3章第4節の規定を除く)の規定又はこれらの規定に基づく命令に違反した日若しくは処分(指導を含む)を受けた日から5年を経過しない者でないこと(これらの規定に違反して是正指導を受けた者のうち、入札参加関係書類提出時までには是正を完了している者を除く)。
- 労働保険・厚生年金保険・全国健康保険協会管掌健康保険又は船員保険の未適用及びこれらに係る保険料の未納がないこと(入札参加関係書類提出時において、直近2年間の保険料の未納がないこと)。

3. 入札説明書及び契約条項を示す場所及び問い合わせ先

茨城県つくば市長峰1-1
気象研究所総務部会計課
029-853-8560

4. 入札説明書等の交付期間等

- 交付期間 令和3年4月8日(木) から 令和3年4月28日(水) 17時まで
- 交付場所 上記3.に同じ
- 交付方法 気象研究所において電子データで交付する(ウイルスチェック済みのUSBメモリまたはCD-R要持参)。

5. 証明書等提出期限等

- 本案件は、証明書等の提出、入札及び契約を紙により行う案件である。
- 提出期限 令和3年4月30日(金) 16時00分
- 提出書類 証明書等(資格審査結果通知書等)及び紙入札方式参加願

6. 入札執行日時・場所及び入札書の提出方法

- 入札書は、紙により上記3.まで持参すること。
- 入札書の締め切り 令和3年5月11日(火) 16時00分
- 開札日時・場所 令和3年5月12日(水) 13時30分 気象研究所入札・ヒアリング室

7. 入札保証金及び契約保証金

免除する。

8. その他

- 2.に示す資格を有しない者及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 契約書の作成の要否 要

令和3年4月8日

気象研究所長 小泉 耕